

講演会のご提案

「人権教育」「キャリア教育」「道徳」のプロ講演

挑戦する力を
まきみに

高橋 惇
Jun Touchaeshi



一歩ふみだす

「自信がない」「夢が見つからない」…
きっかけひとつで、
きみは変わる!
「旅する先生 人気講演録」と15のメッセージ!

子どもたちの悩みを変える
「旅する先生 人気講演録」と15のメッセージ!

「読んでたのハカミたい」
「挑戦する勇氣がわいてきたー」
子どもたちからの
反響、続々!

スタジオアックス



一般社団法人イドミイ代表理事
旅する先生プロジェクト代表
高橋 惇

『一步ふみだす勇気をきみに』

講演テーマ

① 「挑戦」 することのすばらしさ

→これまで「自転車日本2周」「被災地(東北・茨城・熊本)での救援活動」「全国の学校での講演活動」に挑戦してきて、今は「社会貢献のための非営利事業」をしています。生徒たちに挑戦の重要性を伝え、一步ふみだす勇気を届けます。

② 「今」 を大切にすることの重要性

→講師は「今しかできないことは今しかできない」という思いで挑戦しています。

→中学生にとって「今しかできないこと」は?...勉強・部活・交友関係などへの姿勢を見つめなおすきっかけを提供します。

③ 「自分らしく」「他者を喜ばせる」 ことの大切さ

→自己実現をめざそう。目の前の人を喜ばせる生き方は、今からでもできることをお伝えします。

→「自分が将来やりたい(自己実現したい)ことはなんだろう?」と考えるきっかけを提供します。

④ 「夢」 に現在進行形で挑む姿勢

→講師は今まさに「社会をよりよくする」「教育格差の是正」という夢の実現において挑戦しています。言葉だけでなく、その姿勢・熱意から学んでいただけます。



これまで全国85校・7000人に向けて講演しました。

講演後の生徒さんの「やる気」と「表情」が変わります！

難しいことにも
挑戦する
勇気が増した
97.1%

将来について
考える
きっかけになった
93.8%

夢や**希望**を
描けるようになった
92.7%

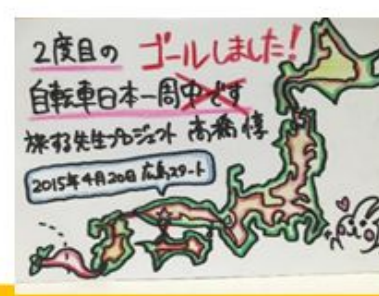
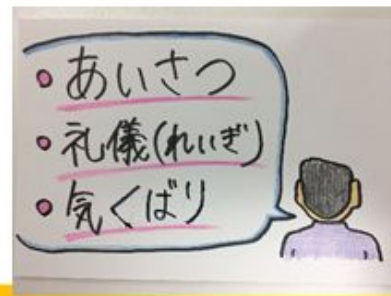
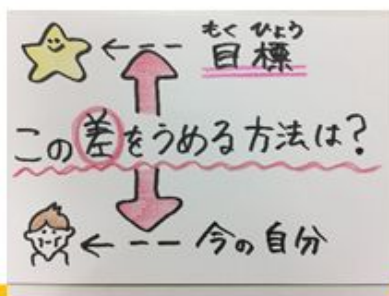
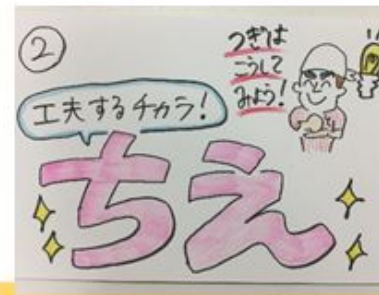
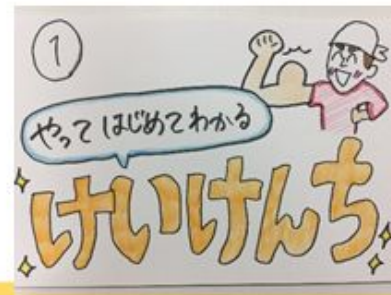
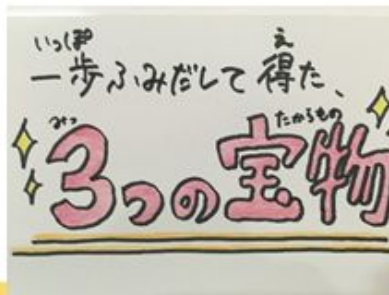
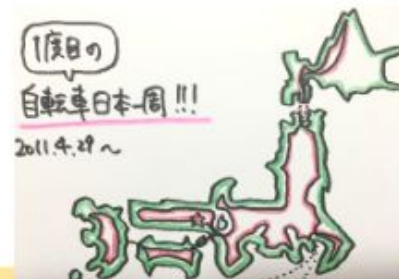
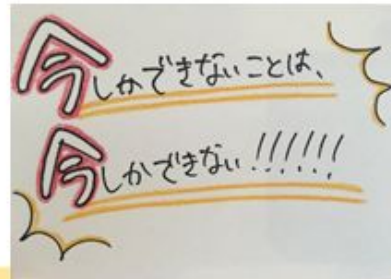
目標をもって
生活しようと思っ
た
97.8%

勉強への**意欲**
が増した
90.8%

(中学生882人への講演後アンケート結果)

※実際に「その日の放課後から、テストや部活に対する生徒の姿勢が変わった」という先生からの声をいただきました。

講演で使用するスライドショー (抜粋)



※おおくの生徒さんの心をつかむべく、手書きしたイラストを使って話をすすめます。

先生方のご感想

「25年の教員人生で、一番心に響いた講演でした。別の教員にも聞かせたいです」

福岡県の中学校の先生より

「講演前は『夢がない』と絶望していた生徒が、講演後『夢を持つのも悪くないかな』と感想用紙に書いていました。教員も驚いて、思わずコピーを取っていました！教員ができないことを成し遂げてくれたことに、感謝です。」

兵庫県の中学校の先生より

「他の学校さんにも自信をもって推薦します。彼の情熱は中学生の心に火を付けます。」

愛知県の中学校の先生より

「生徒がひとりも寝ない講演ははじめてです。生徒を熱中させる話術に、恐れ入りました！」

徳島県の中学校の教頭先生より

中学生のご感想

「私は、すごく悩んでいました。というのも、学校生活の中で友達関係や部活のことなど、また期末テストなど次々と難題が押し寄せていたからです。特に悩んでいたのは『将来のこと』についてです。何をしても怒られてばかりの私は、将来何もできないんじゃないかと布団の中でただただ泣いてしまう日々が続いていました。でも、今日、高橋先生の話聞いてこんなことで悩んでいる自分が恥ずかしくなりました。先生に学んだ今日は、**将来を考え直す『原点』であり、『一生の宝物』**です。（福岡県・中1女子）」

「『**日本を1周する**』という大きな目標はあっても、**1日1日の目標をしっかりと決めて取り組んでいることはすごい**と思いました。私は『**ここまでやろう**』という目標を持たずにいることが多いので、今回の授業をきっかけに**もっと1日1日を大切にしよう**と決めました。（栃木県・中2女子）」

「今回の内容は、**普段の授業では学べないこと**です。私にとっては**自分と見つめあう授業**になりました。そして、『**いつでもみんな同じ空のした**』という言葉に救われました。私はいつも落ち込んだり寂しいと思ったり、悲しいと思うことは**自分の中にしまってしまうのですが、そういう時は空を見たい**と思います。（佐賀県・中2女子）」

「『**一歩ふみだす**』のは、**たかが一歩じゃん、**とっていました。でもその**一歩をふみだすか**ださないかで、**自分の未来は変わるし、自分の好きなことを発見するのにも繋がる**なと思いました。憧ちゃんすごろくで言うと、自分は**今スタート地点**にいます。いろいろなことに**前向きに挑戦し、継続して**いきたいです。（北海道・中3男子）」

「**人とのつながりは自分の想像を超えることを起こす**のだと思いました。（愛媛県・中3男子）」

「**夢イコール職業ではなく、さらに視野を広げた『やりたいこと』を見つけるために**今日聞いた高橋先生の話思い出しながら**これからも頑張っていきたい**なと思いました。（青森県・中3男子）」

「**たった1人の力じゃなんにもならない**と思っていたけど、**1人の力だけでこんなに人のためにできる**ことがたくさんあると実感しました。（愛知県・中3男子）」

これまでのメディア掲載

新聞掲載 (全国30紙)

- ・神戸新聞には6度掲載していただきました

ラジオ・テレビ出演

- ・TOKYO FM「中西哲生のクロノス」など計25回



働くことを通じて自分の生きかたを...

講演料

学 校…交通費＋10000円～（60分・予算の範囲内で構いませんのでご相談ください）

学校以外…交通費＋50000円～（60分・120分の場合は100000円）

可能な日程

月曜日土曜日 終日

火水金曜日 午前中～14時半 ※希望日程の3週間前までにお問い合わせください。

お問い合わせ先

一般社団法人イドミィ

078-335-6808

info@ido-my.com

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通7-6-15広狩ビル101

講師紹介 高橋 惇

神戸大学発達科学部卒。32歳。中高教員免許(国語)保持。21歳時に「旅する芸人」として321日間の自転車日本一周。大学卒業後、東京でお笑い芸人として活動。2年半で挫折。2015年には「旅する先生プロジェクト」を開始し、470日間かけて自転車日本一周。全国の小中高大で200回以上の講演。合計7000人以上の子どもたちに現在進行形で挑戦する姿勢を示し、一歩ふみだす勇気を届ける。2017年、旅の経験から学んだことの集大成として兵庫県神戸市に「イドミィ！」開校。2018年、一般社団法人イドミィ代表理事。2021年イドミィ高等学院理事長。

これまでの活動は全国40紙に記事掲載。テレビ・ラジオ・雑誌取材多数。現在は学校での講演に加え、教育委員会向け、教員向け、保護者向けの講演にも登壇し、各方面への提言も行っている。1989年広島県生まれ。ニックネームは、じゅんちゃん。著書に『自分を探すな』『一歩ふみだす勇気をきみに』。

講演実績

【小学校・中学校・高校】合計 200校以上で講演。

【特別支援学校】合計 3回講演。

【大学】神戸大学 青山学院大学 など 10校で講演。

【企業向け】ライオン株式会社 など 3社で講演。

【保護者向け】合計 10回講演。

【教員むけ・行政むけ】大阪府寝屋川市 三重県志摩市 など 6度実施。



挑
戦
す
る
力
を
ま
き
み
に

高橋 惇
Jun Takahashi



勇
気

一
歩
ふ
み

「自信がない」「夢が見つからない」…
「子どもたちの悩みを勇気に変える
『旅する先生 人気講演録』
と15のメッセージ！」
「読んでたのハカミたい」
「挑戦する勇気がわいてきたー」
子どもたちからの
反響、続々！

だ
す
ま
き
み
は
ひ
と
つ
つ
で
ま
き
つ
か
け

スタジオアックス

著書紹介

「一步ふみだす勇氣」

「旅する先生」の学びを全国の子どもたちへ

神戸大学在学中に「旅する芸人」として自転車日本一周の旅に出た著者。卒業後は東京でお笑い芸人として活動するも、2年半で挫折。その後、夢だった教師の道をめざすべく、2015年に「旅する先生プロジェクト」を企画し、474日かけて2度目の自転車日本一周に挑戦。自転車で日本全国をめぐりながら小学校24校、中学校15校、高校18校、大学5校、計62校で講演活動や出前授業を開催。挑戦する姿勢を自ら示し、6000人の子どもたちの心に火をつけた人気講演の内容と旅の学びがこの一冊に。

出版社より

自転車で日本一周する人は今ではめずらしくありませんが、自転車で日本中を旅しながら全国の学校を訪問し、講演活動や出前授業をおこなった人は、私の知る限りでは本書の著者しかいません。

著者は474日間の自転車日本一周旅のあいだに計62校もの学校に訪問し、6000人以上の子どもたちに自らの経験を語って聞かせました。たとえば、芸人をめざして東京でがんばったものの挫折したこと、教師をめざして「旅する先生プロジェクト」を企画して自転車日本一周の旅に出たこと、旅する中での経験や学び、といった話です。

同時に「挑戦する姿」を自ら示し、子どもたちの心に火を灯していったのです。

そんな真つすぐな著者の生きざまを、本というかたちにして、全国の子どもたちに届けたいと思いました。コロナ禍で学校生活や家庭生活が不安になりがちです。こんな時期にこそ、全国の子どもたちに、著者の失敗する姿や挑戦する姿を知ってもらい、一步ふみだす勇氣を出してほしい——そんな思いで本書を企画・制作しました。